

九州大学病院第一外科医局員のキャリア推移と関連病院への派遣可能人数の予測に関する研究

## 1. 臨床研究について

九州大学大学院医学研究院 臨床・腫瘍外科学分野（九州大学病院 第一外科）では、外科医のキャリアの現状と長期的な変遷を明らかにし、外科医療体制や人材育成の改善に資することを目的として、当科に在籍または過去に在籍した医師の勤務歴や現職情報を用いた後方視的研究を実施します。

今回の研究の実施にあたっては、九州大学医系地区部局観察研究倫理審査委員会の審査を経て、研究機関の長より許可を受けています。この研究が許可されている期間は、2030年8月31日までです。

## 2. 研究の目的や意義について

外科医のキャリアパスや離職・転向の背景を明らかにし、今後の外科医療提供体制の安定化と人材育成方針の改善に資することを目的としています。外科医のキャリアに関する科学的知見を得ることで、医師の地域偏在や外科医不足といった社会的課題の解決に貢献します。

## 3. 研究の対象者について

1970年1月1日から2025年8月31日までに九州大学大学院医学研究院 臨床・腫瘍外科学分野（九州大学病院 第一外科）に在籍したすべての医師500名を対象とします。

対象者のうち、研究への利用を希望されない方は、下記連絡先までお申し出ください。

## 4. 研究の方法について

この研究を行う際は、当科の人事記録、同門会名簿、公開情報（医療機関ホームページ等）から以下の情報を収集し、統計解析を行い、地域医療における外科医の配置や体制の変遷について解明します。

### 〔取得する情報〕

基本情報：会員番号、性別、生年月（または年齢）、医師免許取得年、入局西暦、入局経路、出身大学

初期勤務：初期派遣先病院、派遣形態

外科キャリア：外科継続状況、外科終了年、日本外科学会専門医取得状況、外科資格、最初の外科系資格取得年、外科専門医取得年、専門医制度区分

学術活動：大学院進学有無、学位取得年、海外留学経験、国内留学経験

専門分野：サブスペシャリティ資格、診療領域（実務）

現職：現職カテゴリ、役職、最終到達点、キャリア状態

勤務地：最終勤務地（都市/地方・都道府県・市区町村、緯度・経度）

外科関連資格：外科専門医、消化器外科専門医、乳がん専門医、呼吸器外科専門医、内視鏡外科認定医、肝胆膵外科技能医

退局年

### 〔利用又は提供を開始する予定日〕

研究許可日以降

## 5. 研究への参加を希望されない場合

この研究への参加を希望されない方は、下記の相談窓口にご連絡ください。

その場合は、収集された情報は廃棄され、取得した情報もそれ以降はこの研究目的で用いられることはありません。ただし、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。

## 6. 個人情報の取扱いについて

研究対象者の情報をこの研究に使用する際には、研究対象者のお名前の代わりに研究用の番号を付けて取り扱います。研究対象者と研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、九州大学大学院医学研究院 臨床・腫瘍外科学分野のインターネットに接続されていないパソコンに保存します。このパソコンが設置されている部屋は、同分野の職員によって入室が管理されており、第三者が立ち入ることはできません。

また、この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、研究対象者が特定できる情報を使用することはありません。

この研究によって取得した情報は、九州大学大学院医学研究院 臨床・腫瘍外科学分野・教授・中村 雅史の責任の下、厳重な管理を行います。

ご本人等からの求めに応じて、保有する個人情報を開示します。情報の開示を希望される方は、ご連絡ください。

## 7. 試料や情報の保管等について

〔情報について〕

この研究において得られた研究対象者の人事記録等の情報は原則としてこの研究のために使用し、研究終了後は、九州大学大学院医学研究院 臨床・腫瘍外科学分野において同分野教授・中村 雅史の責任の下、10年間保存した後、研究用の番号等を消去し、廃棄します。

しかしながら、この研究で得られた研究対象者の情報は、将来計画・実施される別の医学研究にとっても大変貴重なものとなる可能性があります。そこで、前述の期間を超えて保管し、将来新たに計画・実施される医学研究にも使用させていただきたいと考えています。その研究を行う場合には、改めてその研究計画を倫理審査委員会において審査し、承認された後に行います。

## 8. この研究の費用について

この研究に関する必要な費用は、講座寄附金等でまかなわれます。

## 9. 利益相反について

九州大学では、よりよい医療を社会に提供するために積極的に臨床研究を推進しています。そのための資金は公的資金以外に、企業や財団からの寄付や契約でまかなわれることもあります。医学研究の発展のために企業等との連携は必要不可欠なものとなっており、国や大学も健全な産学連携を推奨しています。

一方で、産学連携を進めた場合、患者さんの利益と研究者や企業等の利益が相反（利益相反）しているのではないかという疑問が生じることがあります。そのような問題に対して九州大学では「九州大学利益相反マネジメント要項」及び「医系地区部局における臨床研究に係る利益相反マネジメント要項」を

定めています。本研究はこれらの要項に基づいて実施されます。

本研究に関する必要な経費は講座寄附金等でまかなわれており、研究遂行にあたって特別な利益相反状態にはありません。

利益相反についてもっと詳しくお知りになりたい方は、下記の窓口へお問い合わせください。

利益相反マネジメント委員会

(窓口：九州大学病院 ARO 次世代医療センター 電話：092-642-5082)

## 10. 研究に関する情報の公開について

この研究に関する情報は、研究対象者の個人情報保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲で公開します。研究計画書や研究方法に関する資料の閲覧を希望される方は、下記の相談窓口までご連絡ください。

また、研究の成果については、学会での発表や学術論文として公表する予定です。

## 11. 特許権等について

この研究の結果として、特許権等が生じる可能性があります。その権利は九州大学及び共同研究機関等に属し、あなたには属しません。また、その特許権等を元にして経済的利益が生じる可能性があります。これについてもあなたに権利はありません。

## 12. 研究を中止する場合について

研究責任者の判断により、研究を中止しなければならない何らかの事情が発生した場合には、この研究を中止する場合があります。なお、研究中止後もこの研究に関するお問い合わせ等には誠意をもって対応します。

## 13. 研究の実施体制について

この研究は以下の体制で実施します。

研究実施場所	九州大学大学院医学研究院 臨床・腫瘍外科学分野
研究責任者	九州大学大学院医学研究院 臨床・腫瘍外科学分野 教授 中村 雅史
研究分担者	九州大学病院 腎疾患治療部 助教 野口 浩司 九州大学大学院医学研究院 臨床・腫瘍外科学分野 テクニカルスタッフ 濱ノ井 直美

## 14. 相談窓口について

この研究に関してご質問や相談等ある場合は、下記担当者までご連絡ください。

事務局 (相談窓口)	担当者：九州大学病院 腎疾患治療部 助教 野口 浩司 連絡先：〔TEL〕092-642-5440 (内線 7953) メールアドレス：noguchi.hiroshi.514@m.kyushu-u.ac.jp
---------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### 【留意事項】

本研究は九州大学医系地区部局観察研究倫理審査委員会において審査・承認後、以下の研究機関の長（試料・情報の管理について責任を有する者）の許可のもと、実施するものです。

九州大学大学院医学研究院長 須藤 信行